

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	市民安全課長 片瀬 由久
防安-09 安全・安心まちづくり推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 市民安全課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全	施策の方針
			防犯活動の充実・強化

1 事業の目的

対象	市民等
意図	防犯意識の普及・啓発及び防犯活動への支援などを行い、犯罪被害を抑制し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため。
効果	防犯意識が向上することにより、地域ぐるみの防犯活動が推進され、犯罪の抑止及び減少効果が得られ、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与する。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・市民・関係団体及び警察と連携強化を図りつつ、防犯体制等の整備を進めた。 ・防犯に関する普及・啓発のため、身近な犯罪情報などの提供を行った。 ・市民が行う自主的な防犯活動及び自治・町内会等が設置・維持管理している防犯灯に対する支援を行った。 ・市内各地域、子ども関連施設等の巡回パトロールを実施し、地域防犯活動を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数	177,243人	事業の対象者数	177,464人	
運営資源状況	当初予算(千円)	139,279	決算値(千円)	109,185	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	139,279	一般財源	109,185	
	人員配置数	3.5	人員配置数	2.5	
事業運営	人件費(千円)	27,099	人件費(千円)	18,989	
	総事業費(千円)	166,378	総事業費(千円)	128,174	
	市民1人当りの経費(円)	939	市民1人当りの経費(円)	722	
	対象者1人当りの経費(円)	939	対象者1人当りの経費(円)	722	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	防犯灯の一斉LED化のための防犯灯管理団体である自治・町内会等への説明及び移管手続き。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	全ての防犯灯管理団体(177団体)に対し説明(会)を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	横須賀三浦地域県政総合センターのくらし安全指導員と共同して開催していた「誘拐連れ去り防止教室」等が、平成27年度から県の事業が縮小され、本庁に集約されたため、実質的にくらし安全指導員の支援が受けられず、市の負担が増加する。	
効率性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	2. ない 3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 3. 廃止・休止による影響は大きくある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 十分な成果が出ている 4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済 ○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 防犯団体
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 平成27年度は、現在、自治・町内会で維持管理する防犯灯の維持管理費、設置・改造費補助金(対象期間は、1月～12月)の支出を例年通り行い、その他に、平成28年1月から防犯灯を市に移管して、維持管理を行うため、一時的に予算規模が拡大する。ただし、平成28年度以降は、防犯灯の一斉LED化により、予算規模は縮小する見込みである。
総評	ESCO事業による防犯灯の一斉LED化事業を推進して、財政負担や環境負荷の軽減を目指している。予算規模の縮小を図りながら、より効果的な事業の推進を図る。その他、「自らの安全は自らが守る」「地域の安全は地域で守る」の意識の高揚を図るための防犯教室等の開催及び周知に努めた。また、警察・教育委員会等と情報の連携・共有化により、市民への迅速な情報提供に努めた。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	刑法犯認知件数(上段:件数、下段:1,000人あたりの認知件数)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	厚木市	逗子市	三浦市
他市実績	912	3,206	1,624	2,362	1,765	2,654	2,363	246	334
	5.26	7.63	6.82	9.19	9.06	6.52	10.50	4.26	7.33
比較事項									
団体名									
他市実績									
比較事項									
団体名									
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	安全・安心まちづくり推進事業における人口1,000人あたりの刑法犯認知件数は、犯罪の抑止と直接関連する数値であり、当該数値を下げるのが、事業の結果となると考える。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	人口1,000人あたりの刑法犯認知件数						単位	%	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
犯罪の発生状況は、当該事業における総体の目安となるため。	目標値	5.0	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5				
	実績値	5.3									
	達成率	94.3%									
指標の内容	自治・町内会数に対する自主防犯団体組織率						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
防犯の基本は、「自らの安全は自らが守る」、「地域の安全は地域で守る」こととしていることから。	目標値	147.0	147.0	147.0	147.0	147.0	147.0				
	実績値	129.0									
	達成率	87.8%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------